



## 充実の夏休みを終え、2学期がスタート

校長 岡留 祐宏

9月1日、全員元気に登校し、2学期が始まりました。8月末の奉仕作業のおかげで校内がとても気持ちのよい状態です。暑い中での作業に改めてお礼申し上げます。また、この夏には、多目的ホールの床マットの設置、渡り廊下の雨漏り補修、体育館横のスロープ設置、低鉄棒の増設等、校内施設が一層充実しました。これからの教育活動の充実につなげたいと思います。

子どもたちの夏休みの過ごし方を見ながら感心したことがあります。それは、多くの子どもたちが、夏休みに入る前から、理科などの自由研究の準備に取り組んでいたことです。自分で調べたいことを先生方に相談し、調べる内容や方法、実験・観察器具の準備、記録の仕方、まとめ方などについて指導を受けながら、計画的に研究に取り組んだようです。提出された作品はどれも力作ばかりです。また、何度も推敲を重ねた作文や何枚も清書して仕上げた習字、図画・工作の作品を丁寧に仕上げたこと、1学期の復習に励んだこと、ラジオ体操を家庭で続けたことなど、こつこつと取り組んでいた姿を見聞きして、とても嬉しくなりました。

さて、2学期は、学校内外で各種の行事が目白押しです。早速、合同運動会の練習も始まりました。子どもたちが、各行事に一所懸命取り組みつつ、下記のことについても、一人一人の子どもたちが努力する2学期にしたいと思います。



夏休みに研究・製作した作品

知：しっかり学ぶこと（わからないことをそのままにしない。理由を付けて意見を述べ合う）  
徳：やさしい心を（協力する心を持つこと、相手の気持ちを考える努力をすること）  
体：体と心を鍛えること（しっかり食べて、よく動き、最後までやり抜く心）

### 「心の教育の日」に道徳の授業公開

10日の授業参観日は、「心の教育の日」ということで、全学級で道徳の授業を参観していただきました。

1、2年生は、資料の中の登場人物の気持ちを想像することを通して、温かい心等について話し合うことができました。

中学年以上は、「ケータイ」や「メール」等のメディア利用に見られる問題点を取り上げ、トラブル防止のために一人一人が守るべきことなどを話し合いました。鹿児島県教委が調査した結果を見ると、「ケータイ」によるトラブルは、中高生だけの問題

ではないようです。個人情報拡散や誹謗・中傷、携帯への過度の依存による生活リズムの乱れ等の問題は、小学校のうちから家庭や学校での取組が必要だと思います。「心の教育の日アンケート」にも、家庭で心がけていることがたくさん記されていました。今後さらに、家庭と学校の連携を密にして、「一歩立ち止まって考え、より良く判断できる子ども」を育てていきましょう。



2年生の道徳の授業

### 学校の正門前で

朝の交通指導で正門に立っていると、保護者や日頃お世話になっている地域の方々が車で通られます。直接お話ししたことのない方とも会釈を交わすことができ嬉しく思います。その中には、バイクや自転車で通学している高校生の皆さんもいます。本校の卒業生かもしれませんし、南種子の生徒もいると思いますが、直接面識のない私に高校生の皆さんが会釈をしてくれます。清々しい気持ちでいっぱいになります。

現在、むし歯治療率47%(8名)です。「むし歯0で元気な体づくり」にみんなで取り組みましょう。

「より良い関係を築くために大切な気持ちや考え方」について学びました。

現在、むし歯治療率47%（8名）です。「むし歯0で元気な体づくり」にみんなで取り組みましょう。